

このたびは、ファンダライン「カリムベンチ」をお買い上げくださいまして有難うございました。
下記の説明書をよくご覧の上、正しく施工を行ってください。また、ご使用前にこの説明書を必ずお読みの上、
正しくお使いください。

■施工上の注意事項

- ・2人以上で組み立ててください
- ・ボルト類の締め付けは全て確実に行ってください。
- ・付属の部品以外は使用しないでください。
- ・施工後、ボルト類のゆるみやガタつきなどがないか点検してください。
- ・ベンチを設置する場所がコンクリートの場合、付属している芯棒打込み式アンカー（オールアンカー）にて固定することを推奨します。
- ・平らなところで組み立ててください。

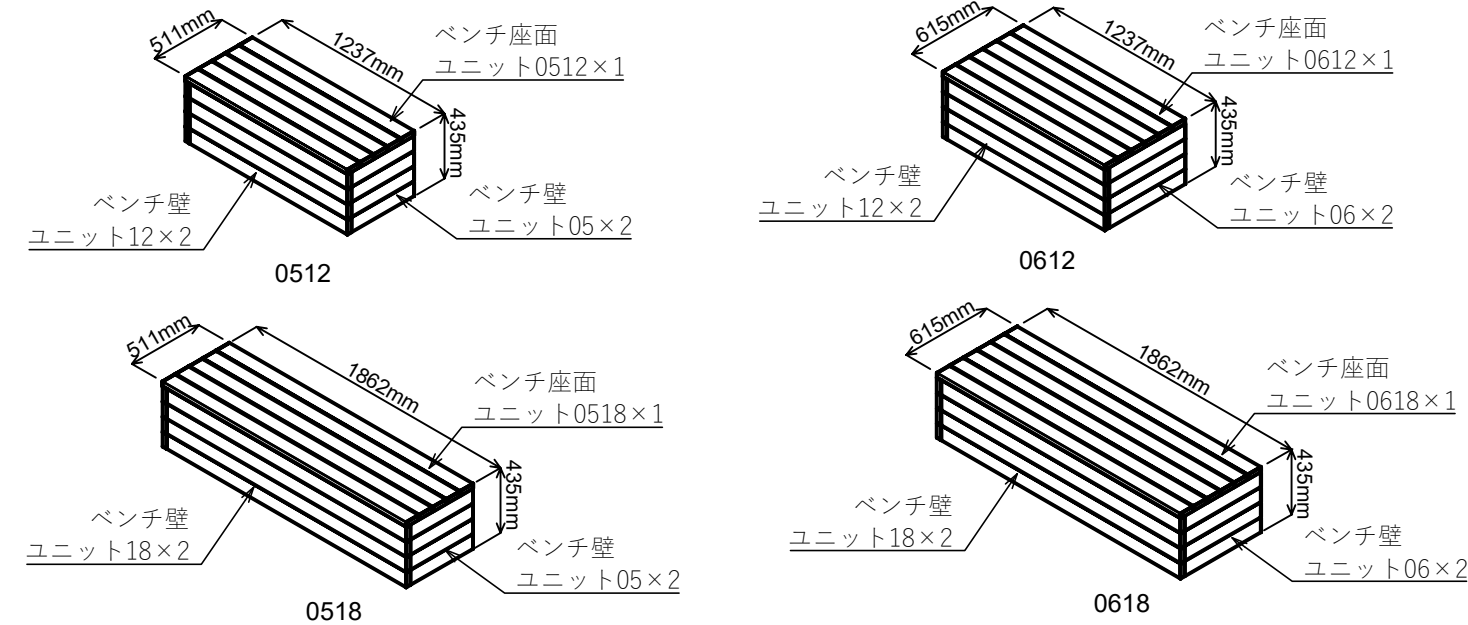
■使用上の注意事項

- ・ベンチの上に重量物を落としたり、堅いもので叩いたりすると、表層材の割れ、へこみ、キズの原因となります。
 - ・ベンチ本来の目的以外の用途で使用しないでください。
 - ・同色の製品間で若干の色のばらつきがありますので、予めご了承ください。
 - ・ベンチを火気使用箇所に設置しないでください。また、火のついたタバコを置いたり、近づけたりしないでください。
 - ・ベンチを保管する場合は、平らな屋内で保管をしてください。
 - ・雨シミができることがあります。製品に含まれる木粉中の成分に雨水が溶出してできるもののため、有害ではありません。
 - ・座面、背もたれに傷、汚れが着いた場合は、＃60程度のサンドペーパーで削ることにより補修することができます。
- なお、強く何度も擦ると基材部が出てきますので、削りすぎには注意してください。

■安全上の注意事項

- ・ベンチの上に登ったり、飛び跳ねたりしないでください。
- ・傾斜や段差のある不安定な場所で使用しないでください。
- ・隙間に手や足を入れないでください。
- ・ベンチの中に入らないでください
- ・人災、天災、地変、その他不可抗力による滑動や転倒によって生じるトラブルについては当社で責任を負うことができません。
- ・ベンチは芯棒打込み式アンカーで固定せずにも使用することもできますが、風や地震等の外力でベンチが滑動、転倒する可能性が高くなり、そのことによって生じるトラブルについては当社で責任を負うことができません。
- ・強い振動、衝撃のあるところで使用しないでください。
- ・ベンチは夏期の直射日光下で表面が高温になる場合がありますのでご注意ください。




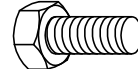
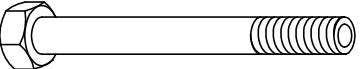
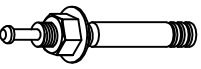
■姿図



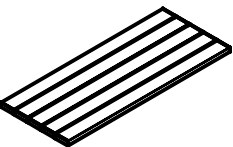
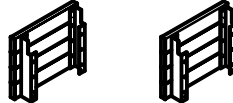
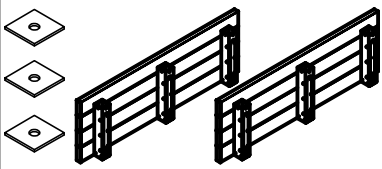
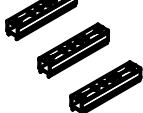
■部材一覧

- 開封時に種類と数量を確認してください。
（ボルト類の袋の内容も確認してください。）
 - 商品に異常がないか確認してください
- ご準備いただくもの
- L型アダプター付き電動ドリルM8用（推奨）
またはM8用ソケットレンチ
 - スケール
 - プラスドライバーNo.3
 - ハンマー（芯棒打込み式アンカー用）
 - Φ8.5コンクリートドリル（芯棒打込み式アンカー用）
 - 集じん機、ブロワー（芯棒打込み式アンカー用）
 - M8用ソケットレンチ（芯棒打込み式アンカー用）

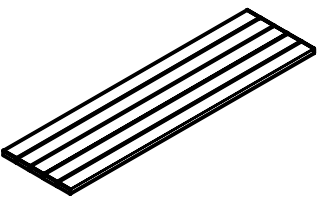
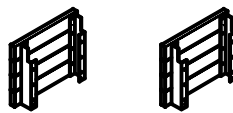
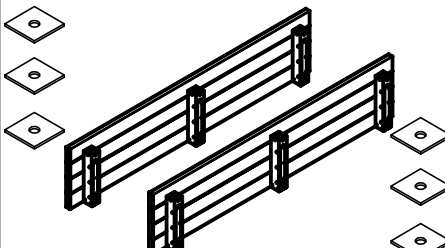
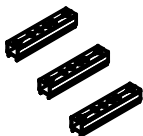
■梱包内容（共通部材）

金物セット					
					
ナット ×20個	スプリングワッシャー ×20個	ワッシャー ×20個	ボルト L=20mm ×13本	ボルト L=80mm ×7本	芯棒打込み式アンカー ×6個

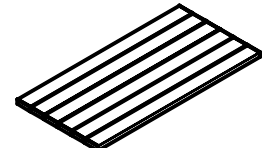
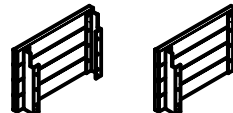
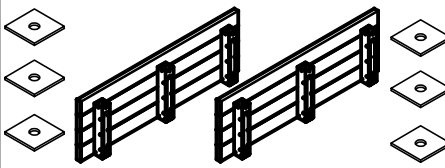
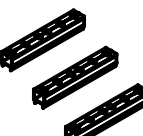
■梱包内容（カリムベンチ0512）

ベンチ座面ユニット0512	ベンチ壁ユニット05×2 (2梱包)	ベンチ壁ユニット12×2 (2梱包) (ゴム3枚同梱×2梱包)	大引き05×3 (3梱包)
			

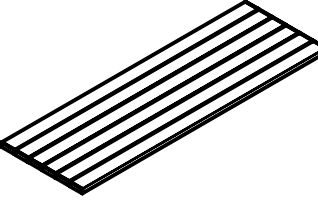
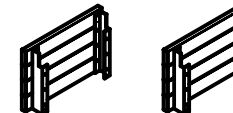
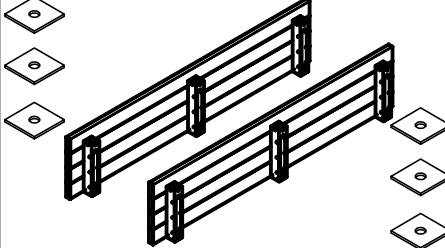
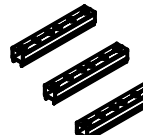
■梱包内容（カリムベンチ0518）

ベンチ座面ユニット0518	ベンチ壁ユニット05×2 (2梱包)	ベンチ壁ユニット18×2 (2梱包) (ゴム3枚同梱×2梱包)	大引き05×3 (3梱包)
			

■梱包内容（カリムベンチ0612）

ベンチ座面ユニット0612	ベンチ壁ユニット06×2 (2梱包)	ベンチ壁ユニット12×2 (2梱包) (ゴム3枚同梱×2梱包)	大引き06×3 (3梱包)
			

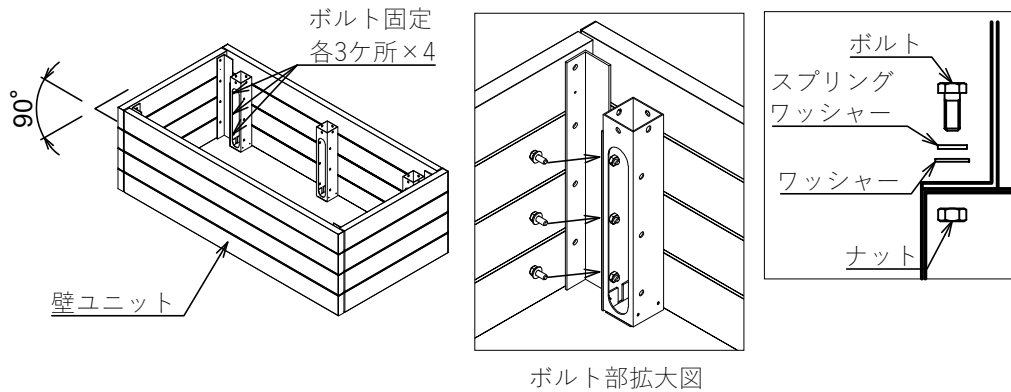
■梱包内容（カリムベンチ0618）

ベンチ座面ユニット0618	ベンチ壁ユニット06×2 (2梱包)	ベンチ壁ユニット18×2 (2梱包) (ゴム3枚同梱×2梱包)	大引き06×3 (3梱包)
			

■施工手順

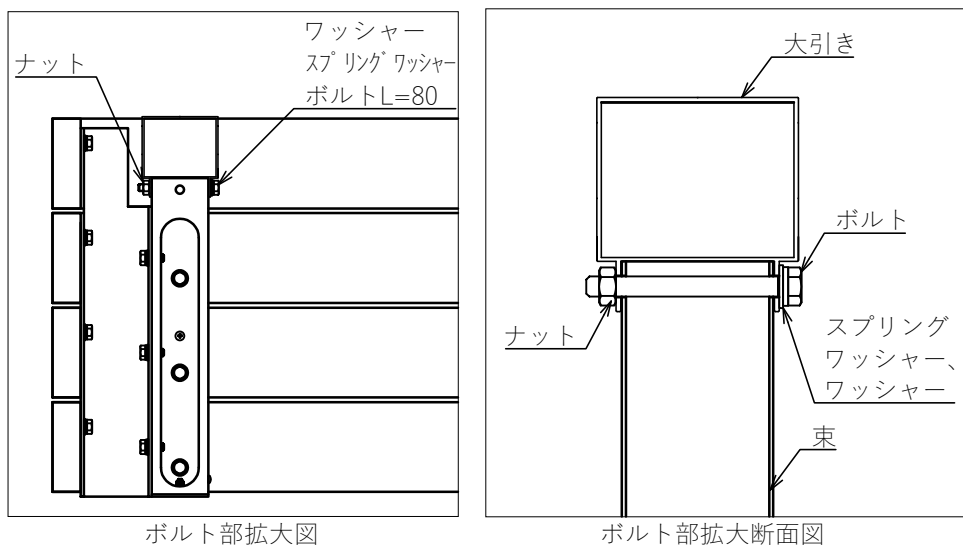
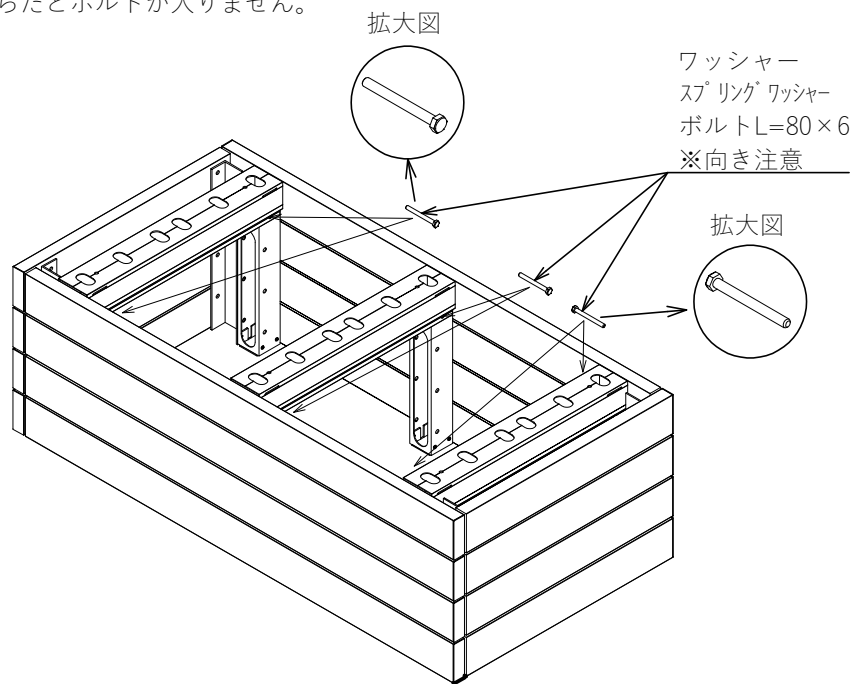
手順1 壁組立

- 設置する場所に壁を配置し、ボルトで固定してください。
ナット、部材、ワッシャー、スプリングワッシャー、ボルトの順で締めてください。
- この時矩が出ていることを確認してください。
矩が出ていないとゆがみの原因になります。



手順2 大引き設置

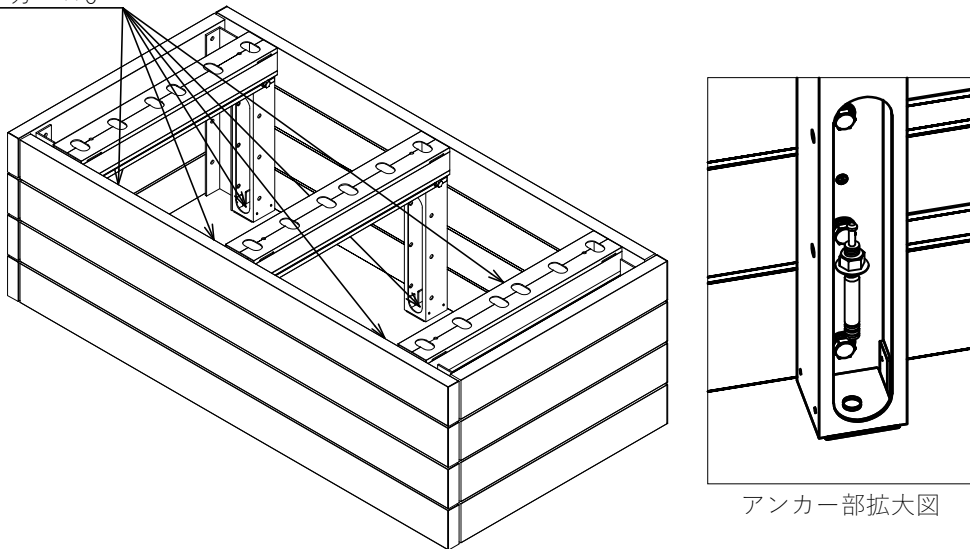
- 壁ユニット12または壁ユニット18の角材の上に大引きを設置してください。
大引きに左右方向はありません。
- ナット、部材、ワッシャー、スプリングワッシャー、ボルトの順で締めてください。
端部のボルトは内側から外側に向かって設置してください。
反対からだとボルトが入りません。



手順3 芯棒打込みアンカー設置

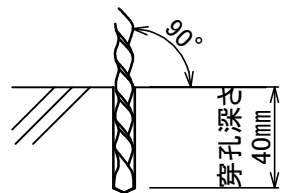
- 束底面に空いている穴の位置にて芯棒打込み式アンカーを固定します。
なお、がたつきが気になる場合は付属のゴムを束の裏に貼り調整してください。

芯棒打込み式
アンカー×6



手順3-1 穿孔

- 芯棒打込み式アンカーを設置する位置をマーキングし、ベンチをどかした後に
Φ8.5のドリルを使用してコンクリートを深さ40mmで穿孔してください。
※付属している芯棒打込み式アンカーはコンクリートに40mm埋込む必要があります。



手順3-2 孔内清掃

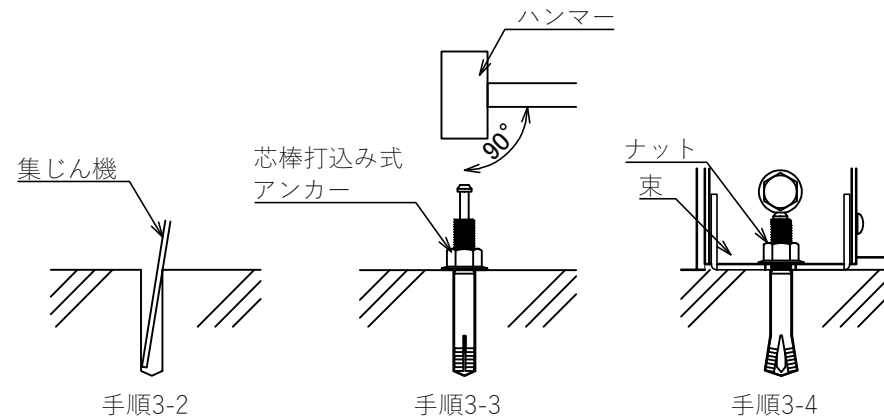
- 集じん機やブロワーなどを使用して孔内の切粉を除去してください。

手順3-3 打設

- ナットを締めた状態で芯棒打込み式アンカーを奥まで設置し、ハンマー等で
アンカーを打設しナットを外してください。

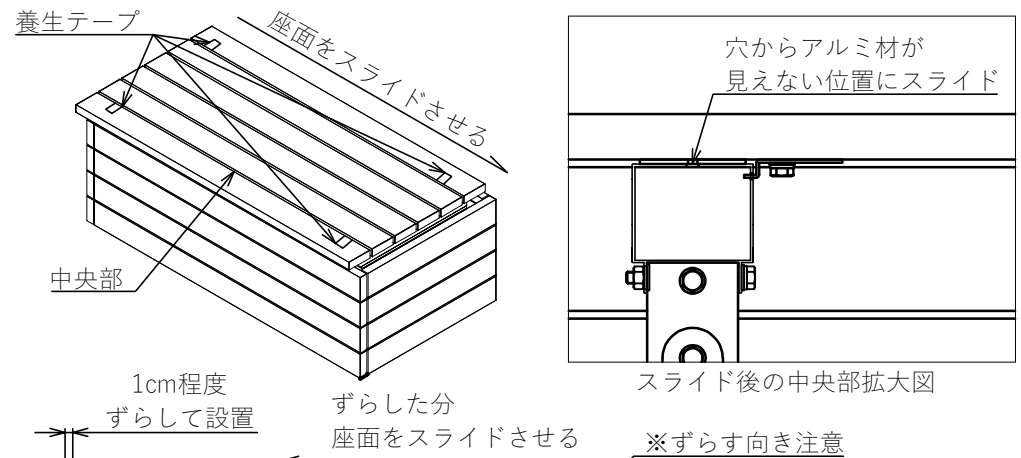
手順3-4 取り付け

- ベンチを設置し芯棒打込み式アンカーのナットを締め取り付けてください。



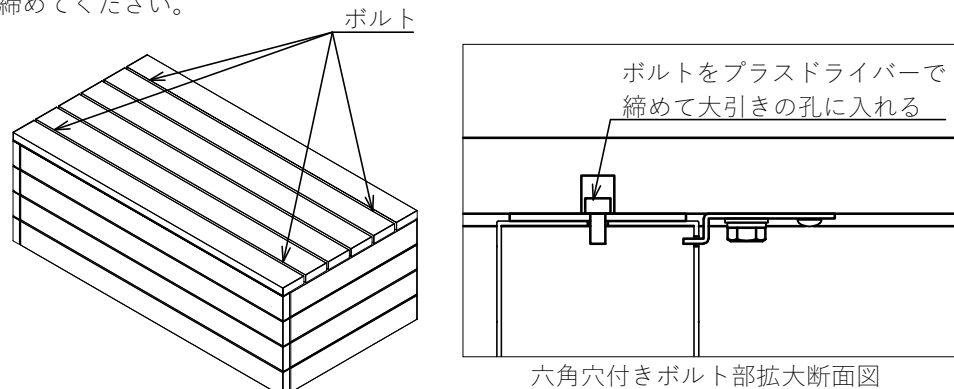
手順4 座面設置

- 座面に貼ってある養生テープをはがしてください
座面ユニット裏面からボルトが飛び出していないことを確認した後、1cm程度ずらして
設置し、壁の面と合う位置まで座面ユニットをスライドさせてください。
その際、中央にある穴からアルミ材が見えない位置としてください。
※ずらして設置する時に向きがありますので注意してください。
※ボルトを緩めすぎると外れる恐れがあります。その際は入れなおしてください。



手順5 プラスドライバーでボルトを締める

- 座面の間にあるボルトをプラスドライバーNo.3で締めてください。
この際穴がずれていると部材が変形する恐れがありますので、注意してボルトを
締めてください。



- お問合せ

フクビ化学工業株式会社
事業開発本部 まちづくり事業推進室
〒140-8516
東京都品川区大井1丁目23番3号)
TEL :03-5742-6321
MAIL:gksgrs@fukuvi.co.jp